わたしの地図活用

ワールドカップで世界をのぞこう

福岡県糸田町立糸田小学校　高上克也

1．地図を片手に

日本中、世界中、いつでもどこでも瞬時にして、行ける魔法の道具。それが地図帳だと思う。あまり堅苦しく考えずに、いつも手の届くところに置いて、気軽に開いて見る。そんな活用をしたいものである。

そこで、2002年最大のイベントとなる、サッカーのワールドカップをもとにした活用例を紹介する。子どもたちにとっては、身近な話題であるが、ちょっとした地図の活用で、10倍楽しくワールドカップを観戦できる。組み合わせ表や試合会場などわかるものを用意しておきたい。

6年生の社会科、総合的な学習の時間の国際理解などの導入として取り上げられる。

2．どこにあるの

ワールドカップの出場国は、全部で32か国。よく聞く名前もあれば、あまり聞きなれない名前もある。その国々の位置を調べることからはじめた。

子どもたちは、索引から引こうとした。しかし、名前が載っている国もあれば、載っていない国もある。次に巻末の世界地図により調べようとした。

世界地図で調べた子どもたちは、各州の地図でもう一度位置を確認しようとした。そのうちに、地域によって参加する国にずいぶん偏りがあることに気がついた。

3．どんな国なの

「なぜ、地域によって差があるの？」「サッカーが強い国が多いのでは？」など新たな疑問がわき、それに対する予想を立て解決しようと、さらに地図を使って調べた。そして、いろいろな資料や子どもたちの話しから、多くの外国人サッカー選手が日本にやってきていることもわかった。

次に、世界の国別統計から、おもな出場国の面積・人口へ目を向けた。

国　名	さくいん	面　積（万km²）1996年	人　口（万人）1996年	首都とその人口（95）は1995年をしめす（万人）（年）
アラブ首長国連邦	43オ～カ7	8.4	226	アブダビ　24(80)
大韓民国	43ス6	9.9	4,555	ソウル　1,023(95)
中華人民共和国	43コ～サ6	959.7	123,208	ペキン　734(99)
朝鮮民主主義人民共和国	43ス～セ5	12.1	2,247	ピョンヤン　274(93)
スイス	45ア5	4.1	708	ベルン　13(94)
スウェーデン	45イ～ウ3	45.0	884	ストックホルム　71(96)
デンマーク	45ア4	4.3	526	コペンハーゲン　63(95)
ドイツ	45ア～イ4	35.7	8,191	ベルリン　347(95)
ノルウェー	45イ3	32.4	438	オスロ　48(95)
フランス	45ア5	55.2	5,838	パリ　215(90)
ポーランド	45イ～ウ4	32.3	3,863	ワルシャワ　164(95)
ロシア	45カ～セ3	1707.5	14,774	モスクワ　837(98)
エジプト	45ツ～エ7	100.1	6,060	カイロ　680(92)
チリ	48サ12～13	75.7	1,442	サンティアゴ　460(98)
ブラジル	48シ～ス10	854.7	15,787	ブラジリア　174(96)
ベネズエラ	48サ～シ9	91.2	2,271	カラカス　196(92)

人口や、国の広さ、国の豊かさと、サッカーの強さは必ずしも一致しないことがわかった。だから人々は熱狂し、見る者を感動させるということを感じたようである。

4．おわりに

予選の組み合わせから地域が偏らないような工夫をしていること、国旗の色とユニフォームの色の類似性、国内の試合会場調べ、各国のキャンプ地調べなど、ワールドカップを題材に多様な地図の活用が考えられる。子どもたちに身近なものから地図の楽しさを味わわせていきたいと思う。